

夢 No.177

漁師になりたい



私の将来の夢は漁師になることです。漁師は、魚などをとる仕事です。私は、釣りが大好きで、海釣りによく行きます。なので、昔から魚に関わる仕事をしたいと思っていました。そして、2年生くらいのとき、初めて「漁師」という仕事を知りました。そして私は、「漁師」という仕事をしたいと思うようになりました。漁師になるには、「体力、知識」などが大切だと思います。なぜなら、漁師は力仕事なので体力が必要です。そして、知識は毒がある魚には気をつけなければいけません。そのために、知識も必要だと思います。また、海は寒いのです。そのため、寒さに負けないなどの「耐える」ということも大切だと思います。だから私は、これからも体力づくり、知識など、いろいろなことを努力して、私の夢が叶えられるようにがんばりたいです。



平岡小学校 5年
黒崎 奈緒 さん

広報クイズ

問題

令和元年度子ども議会で、議員として質問・提案をした児童は何人いるでしょう？

先月号の問題：現在、市内で活動している子どもカフェの数はいくつでしょう？

答え：6カ所

応募方法

クイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、世帯主名をご記入の上、今月の広報で参考になった記事、今後知りたい情報などを書いて、はがきかEメールでご応募ください。

Eメール koho@city.nakano.nagano.jp

締め切り 1月24日(金) 必着
※当選はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

383-8614 (住所記載不要)	
中野市庶務課	
秘書広報係	
行	
住所・氏名・年齢・	電話番号・世帯主

一今月のプレゼント

創作土人形工房まちなか交流の家
干支(子)の土人形(10名様)



※人形本体のみのプレゼントです。付属品はつきません。
※お一人様1点。ただし、A/B/Cは2体セットでの提供となります。

2020年の干支をかたどった、縁起の良い土人形をプレゼント。「創作土人形工房まちなか交流の家」では型抜きから色付けまでの制作工程を体験でき、世界にたったひとつだけの土人形づくりを楽しめます。小さいお子様には手軽な「絵付け体験」もおすすめです。どうぞお気軽にご来場ください。

当選者には別途通知しますので、市庶務課まで受け取りに来てください。好きなものを先着順でお選びいただけます。



◀まちなか交流の家について
詳しくはホームページをご覧ください。



中野市は、環境保全に関する普及啓発のシンボルとして、エコマークを使用しています。この広報紙に使用している紙、インクは環境にやさしいエコマーク認定商品です。